

枕棚セット

楕円パイプ付

シナ/ホワイト

施工説明書

必ずお読みください



南海プライウッド株式会社

本社 〒760-0067 香川県高松市松福町1-15-10

首都圏営業グループ	首都圏 第1・2・3チーム	TEL (087) 825-3621	FAX (087) 825-3645
東日本営業グループ	北海道・東北営業チーム	TEL (087) 825-3632	FAX (087) 825-3695
	関東甲信越営業チーム 中部営業チーム	TEL (087) 806-3660 TEL (087) 825-3622	FAX (087) 825-3645 FAX (087) 825-3646
西日本営業グループ	近畿営業チーム	TEL (087) 825-3623	FAX (087) 825-3647
	中四国営業チーム	TEL (087) 825-3624	FAX (087) 825-3648
	九州営業チーム	TEL (087) 825-3625	FAX (087) 825-3649
特需営業グループ	特需 第1・2・3チーム	TEL (087) 825-3662	FAX (087) 825-3669

施工される方へ

施工前に製品をよくお確かめください。

品質管理には万全を期していますが、万一品質に不都合な点がございましたら、販売店様または弊社営業まですぐにご連絡ください。施工前の製品に限り、販売店様を通じて良品と交換させていただきます。施工後の交換、補修はいたしかねますので必ず施工前のご確認をお願いします。

ご注意

ご使用になる前に必ずこの「施工説明書」をご一読いただきますよう、お願いいたします。間違った施工を行ないますと製品の品質劣化や損傷につながる可能性があります。本書にそわず施工・取扱を行った場合については当社での保証はいたしかねますのでご注意ください。

施工上のご注意		屋外禁止 内装専用の製品です。屋外での使用はできません。
		キズ注意 施工時に部材表面をキズつけないようご注意ください。
		そり・ねじれ厳禁 躯体に使用する木材は乾燥材で通直な物を選んでご使用ください。
		水・湿気禁止 屋内でも直接水のかかる場所や湿度の高い場所での使用はしないでください。
		溶剤厳禁 溶剤・薬品・油・インク等が付着しないようご注意ください。付着した場合はすぐに拭き取ってください。放置するとシミ・変色・劣化の原因となります。
		火気厳禁 木質製品です。火気の取り扱いには充分お気をつけください。
		躯体精度 躯体の垂直度、床の水平度を正確に出して施工してください。
		補強 間口が2Mを超える場合(例えばL型施工時の総間口など)は吊木や束などの補強材もしくは棚受・吊金具などを使って充分な補強を施してください。

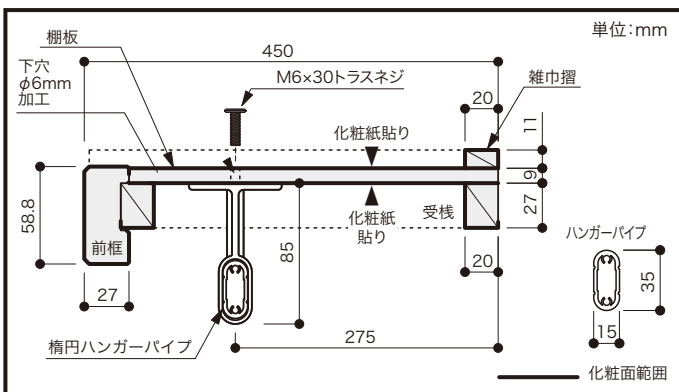
パーツセット明細

以下のパーツがすべて揃っているかをご確認ください。

(寸法単位:mm)

シナ/ホワイト	450×945		450×1445		450×1810		450×1945	
部材	サイズ	入数	サイズ	入数	サイズ	入数	サイズ	入数
棚板	9×423×945	1枚	9×423×1445	1枚	9×423×1810	1枚	9×423×1945	1枚
前框	58.8×27×945	1本	58.8×27×1445	1本	58.8×27×1810	1本	58.8×27×1945	1本
受棧	27×20×945	2本	27×20×1445	2本	27×20×1810	2本	27×20×1945	2本
	27×30×388	2本	27×30×388	2本	27×30×388	2本	27×30×388	2本
雑巾摺	11×20×945	1本	11×20×1445	1本	11×20×1810	1本	11×20×1945	1本
	11×20×430	2本	11×20×430	2本	11×20×430	2本	11×20×430	2本
ビスセット	L=65(ブロンズ)	7本	L=65(ブロンズ)	8本	L=65(ブロンズ)	9本	L=65(ブロンズ)	9本
	L=51(ブロンズ)	2本	L=51(ブロンズ)	2本	L=51(ブロンズ)	2本	L=51(ブロンズ)	2本
	L=30(シルバー)	3本	L=30(シルバー)	4本	L=30(シルバー)	5本	L=30(シルバー)	5本
	ビスキャップセット	9セット	ビスキャップセット	10セット	ビスキャップセット	11セット	ビスキャップセット	11セット
	ホロシール(2枚)	1シート	ホロシール(2枚)	1シート	ホロシール(2枚)	1シート	ホロシール(2枚)	1シート
耐荷重シール		1枚		1枚		1枚		1枚
ハンガーパイプ	L=685	1本	L=1140	1本	L=1595	1本	L=1595	1本
両端ブラケット	両端ブラケット	2個	両端ブラケット	2個	両端ブラケット	2個	両端ブラケット	2個
	トラスネジ(L=30)	2本	トラスネジ(L=30)	2本	トラスネジ(L=30)	2本	トラスネジ(L=30)	2本
中吊ブラケット	-	-	-	-	中吊ブラケット	1個	中吊ブラケット	1個
	-	-	-	-	トラスネジ(L=30)	1本	ボルト(L=30)	1本

製品断面図



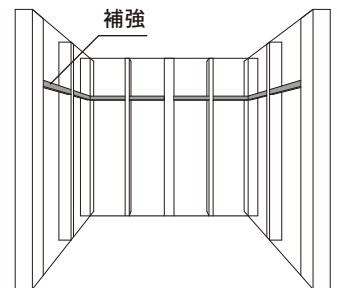
下地施工について

壁材(合板・石膏ボード)取り付け前に、下地の位置をご確認ください。前框・受棧のビス止め位置に下地がない場合は、必ず下地補強を施してください。

壁面の下地処理

棚板の受棧の取付位置に間柱・補強棧等の下地処理を施してください。

※棚板の荷重強度は下地強度によって大きく左右されます。充分な補強を行ってください。



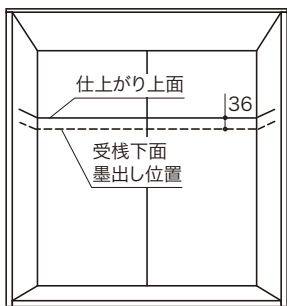
I型の施工手順

※受棧(後・側・前)を固定の際に直接ビスをねじ込むと割れる可能性があります。
あらかじめφ3mm位の下穴を開けておいてください。

※ビスの種類、打ち位置、本数は **ビス打ちの基本本数・打ち位置** をご参照ください。

※間口2M以上の場合は必ず **間口が2M以上の場合の補強方法** をご参照ください。

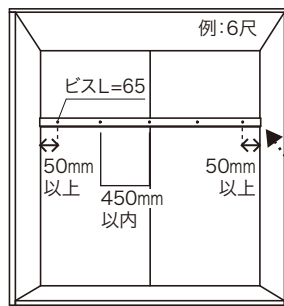
1 取り付け位置の墨出し



美しく正確に仕上げるために、枕棚の仕上がり上面より36mm下に受棧下面の墨出しを行なってください。

2 後受棧の取り付け

下穴加工が必要です。



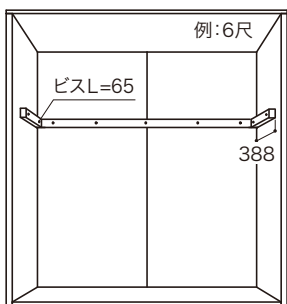
受棧を間口寸法にカットし、前枠位置を確認の上、φ3mmの下穴を開けた後、後壁面にワッシャーを通したビス(L=65)で止め、ビスキャップを取り付けてください。

(ビス止めピッチ・450mm内)

※ビスは受棧の端から50mm以上離れた位置に打つようにしてください。

3 側受棧の取り付け

下穴加工が必要です。



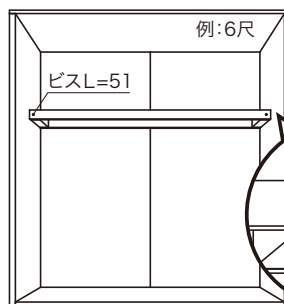
左右の側受棧を表記寸法にカットし、φ3mmの下穴を開けた後、両側壁面にワッシャーを通したビス(L=65)で止め、ビスキャップを取り付けてください。

※「枕棚仕上がり奥行」-62mmが側受棧寸法です。

枕棚奥行	側受棧寸法(長さ)
450mm	388mm

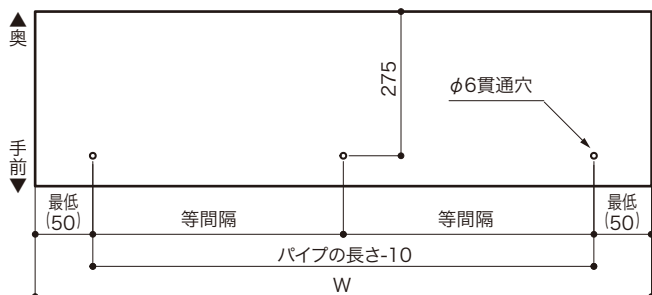
4 前受棧の取り付け

下穴加工が必要です。



前受棧を間口寸法にカットし、左右の側受棧木口の中央部にφ3mmの下穴を開けた後、ビス(L=51)で止めてください。

5 棚板寸法カット・穴あけ



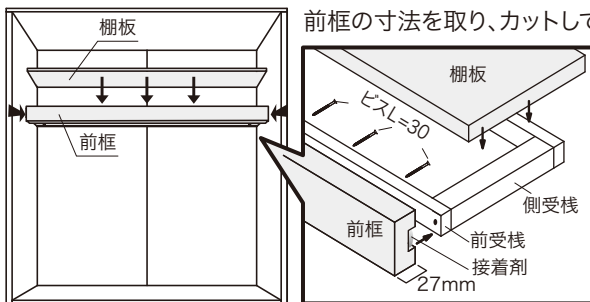
取り付け位置の間口・奥行にあわせて棚板をカットします。ハンガーパイプの長さにあわせ、ブラケット取り付け用の貫通穴(φ6mm)を棚板奥側から275mmの位置に開けます。パイプの長さマイナス10mmが両端ブラケットの貫通穴のピッチとなります。下穴は壁から最低50mmあける必要があります。パイプのカット時にはご注意ください。

幅1810mm・1945mmの場合、中吊ブラケットが入るので、下穴は3カ所開けてください。 ※「枕棚仕上がり奥行」-27mmが棚板奥行寸法です。

パイプの長さが1000mmを超えると中吊ブラケットが必要です。

6 前枠・棚板の取り付け

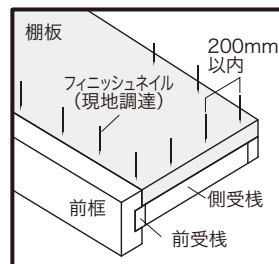
下穴加工が必要です。



前枠の寸法を取り、カットしてください。「枕棚仕上がり奥行」-27mmが棚板奥行寸法です。

①前枠を前受棧に取り付けます。

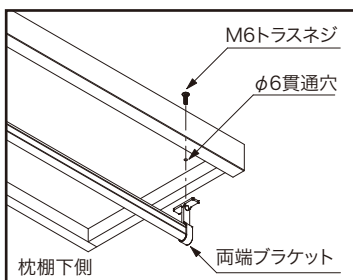
前枠裏面に接着剤を塗布後、前受棧裏面より前枠と前受棧をしっかりと押さえてφ3mmの下穴を開けた後、ビス(L=30)で止めてください。接着剤は酢ビ系木工用ボンド(現場調達)をご使用ください。



②棚板を受棧上面に設置します。

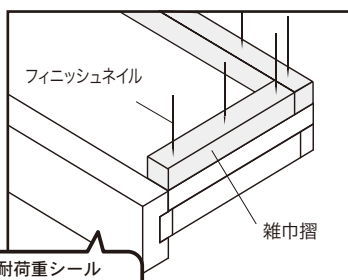
棚板をフィニッシュネイル(現場調達)で、受棧に固定してください。(ピッチ200mm以内)

7 パイプ取り付け



カットしたパイプをブラケットに取り付け、枕棚に開けた穴にトラスネジで取り付けます。

8 雑巾摺り取り付け



雑巾摺を適寸にカットし枕棚上の壁際にそってフィニッシュネイル(現場調達)で取り付けてください。また、木口部に木口シールを2カ所貼り付けてください。施工後は同梱の耐荷重シールを見える箇所に貼ってください。

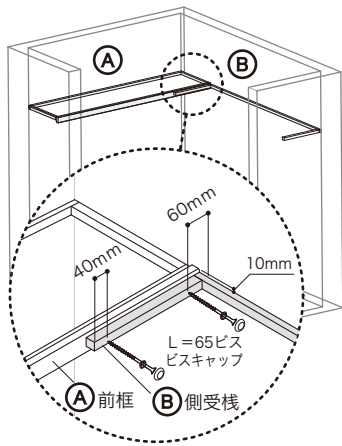
完了

L型の施工手順

※受棧(後・側・前)を固定の際に直接ビスをねじ込むと割れる可能性があります。
 あらかじめφ3mm位の下穴を開けておいてください。
 ※ビスの種類、打ち位置、本数は **ビス打ちの基本本数・打ち位置** をご参照ください。
 ※間口2M以上の場合は必ず **間口が2M以上の場合の補強方法** をご参照ください。

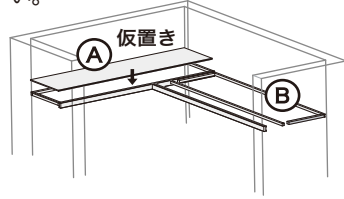
1 受棧の取り付け

下穴加工が必要です。



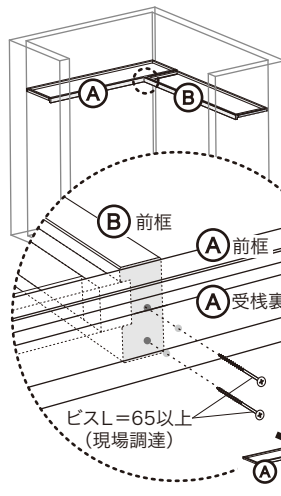
I型施工手順(表面)④までを施工します。A前框を取り付けた後、A前框の上から10mm下の位置に、Bの側受棧・後受棧をφ3mm位の下穴を開け、ビスL=65で取り付けてください。

B前框、前受棧をカットする際は、A框のたわみを防止するためAの棚板を**仮置き**して採寸してください。

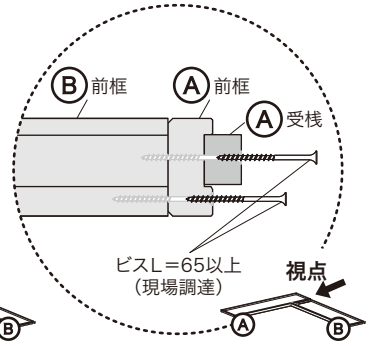


2 前框の取り付け

下穴加工が必要です。

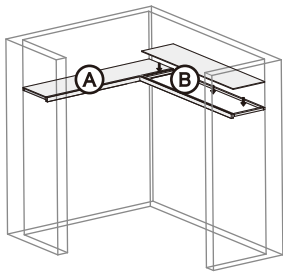


L字に交差する部分の補強として、A受棧裏から交差するB前框の断面に向かってφ3mm位の下穴を開け、ビスL=65以上(現場調達)を打ってください。



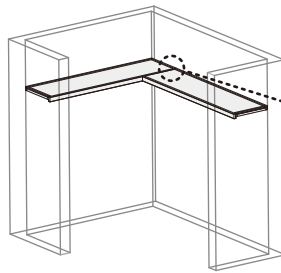
3 棚板の取り付け

I型の施工手順④、⑤、⑥と同様にA、B両方の前框、棚板を施工します。



4 雑巾摺の取り付け

段差ができるので、雑巾摺を前框の幅の分を切り欠いてください。



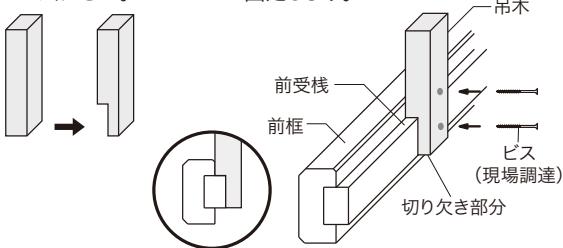
間口が2M以上の場合の補強方法

間口が2M以上の場合は、棚板・受棧の連結部分で下図のいずれかの方法を用いて**補強**してください。

吊木(現場調達)の取り付け

吊木を切り欠いてください。

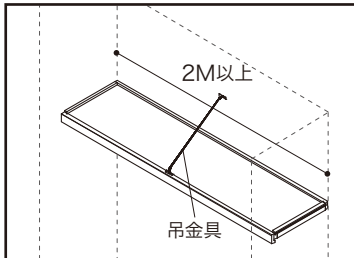
棚板取付前に、框・前受棧にビスで固定します。



施工条件

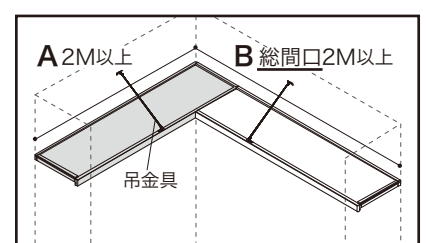
I型施工の場合

枕棚が2M以上の場合、センターに吊金具を取り付けてください。



L型施工の場合

両側を壁固定している枕棚(A)が2M以上の場合は枕棚のセンターに、L型に組んだ総間口(B)が2M以上の場合は総間口のセンターに吊金具を取り付けてください。

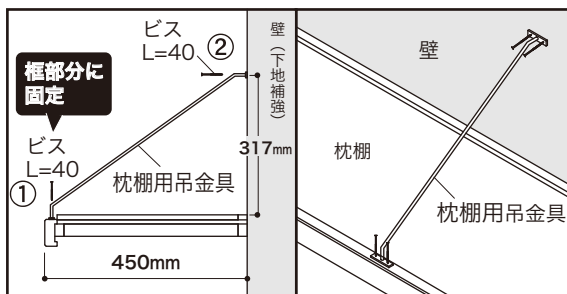


枕棚用吊金具の取り付け(弊社別売品)

※450mm奥行専用※

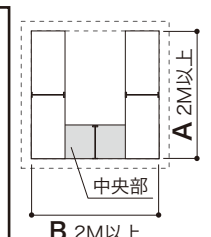
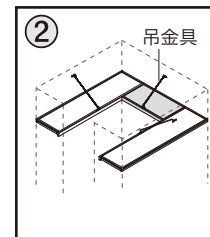
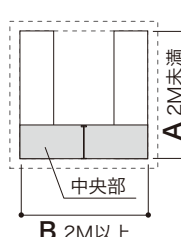
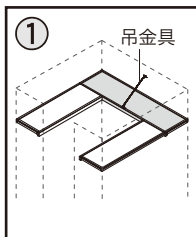
枕棚のセンターに同梱のビスを使って①→②の順で固定してください。

※詳しくは枕棚用吊金具に同梱の施工説明書をご覧ください。



U型施工の場合

下図を参考に吊金具を取り付けてください。



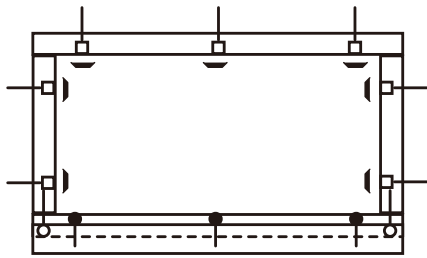
注意 A/Bの両方が2M以上の場合は、必ず②の組み方にて施工してください。

ビス打ちの基本本数・打ち位置

全サイズ共通
 ※ビスは受棧の端から50mm以上離れた位置に打つようにしてください。

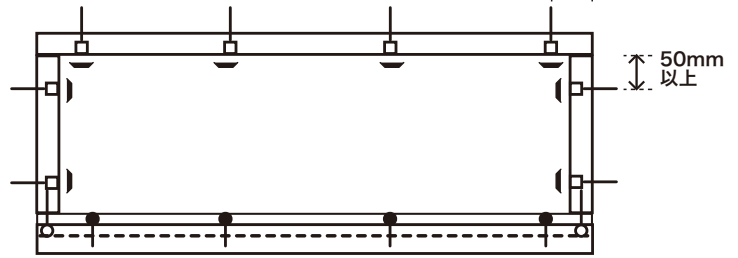
↑ ビスL=65 ↑ ビスL=51 ↑ ビスL=30 - ビスキャップ

3尺(間口945mm)



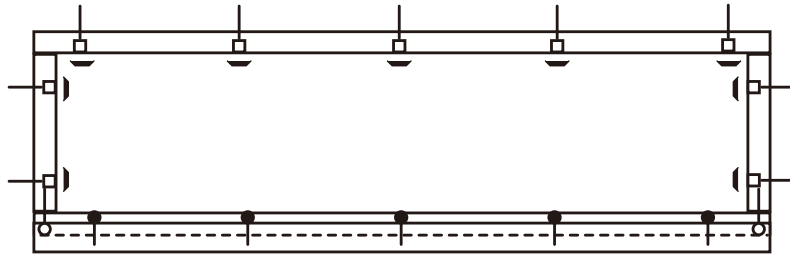
	カラー	ビスキャップ	D=450
L=65 ↑	ブロンズ	○	7本
L=51 ↑	ブロンズ		2本
L=30 ↑	シルバー		3本
ビスキャップ -			9セット(予備2セット)

4.5尺(間口1445mm)



	カラー	ビスキャップ	D=450
L=65 ↑	ブロンズ	○	8本
L=51 ↑	ブロンズ		2本
L=30 ↑	シルバー		4本
ビスキャップ -			10セット(予備2セット)

6尺(間口1810mm・1945mm)



	カラー	ビスキャップ	D=450
L=65 ↑	ブロンズ	○	9本
L=51 ↑	ブロンズ		2本
L=30 ↑	シルバー		5本
ビスキャップ -			11セット(予備2セット)

建築基準法に基づくホルムアルデヒド発散等級

この建築材料は以下の内容で登録しています。

発散等級区分: F☆☆☆☆

対象部位: 棚板

注意

この用紙は建築基準法に基づく納入部材の確認書類となりますので、大切に保管して工事責任者へ渡してください。

(一社)日本建材・住宅設備産業協会	
発散等級	F☆☆☆☆
登録番号	K-000093
製造業者等名称	南海プライウッド株式会社
ロット番号	梱包に表示
問合わせ先	http://www.kensankyo.org/